

国道408号真岡宇都宮バイパス 暫定供用プレイベント開催

8月11日(日)、清南大地高架橋下付近で、国道408号真岡宇都宮バイパス暫定供用プレイベントが開催されました。

このプレイベントは、井頭公園南側の国道121号交差点から清原工業団地南側の一般国道123号交差点までの5.2キロメートルの区間が、この日の午後3時から暫定供用開通になることを祝して、行われました。

この開通で、北関東自動車道真岡インターチェンジと清原工業団地が結ばれ、さらに利便性が高まりました。



▲会場となった清南大地高架橋下付近

「ウィークリーニュースもおか」が掲載されました 真岡新聞の配布方法が変わりました

毎週金曜日に真岡新聞内に掲載している「ウィークリーニュースもおか」について、真岡新聞の配布方法の変更に伴い、**9月6日(金)発行分から配布方法が変わりました。**

「ウィークリーニュースもおか」が掲載されている真岡新聞は、これまで新聞折り込みという方法で配布されてきましたが、新聞各紙を定期購読されていない市民の皆さまにも、広く市の情報が行き渡るように、真岡新聞社が直接市民の皆さまの自宅へお届けする「**オールポストシステム**」へ配布を変更しました。

配布方法や配布時間は変わりますが、「ウィークリーニュースもおか」は、今まで同様、毎週金曜日発行の真岡新聞内に掲載されます。市民の皆さまの「理解」協力をお願いします。

【問い合わせ】秘書課広報係 ☎83-8100

平成26年3月31日申請受付終了 住宅等災害復旧資金利子補給金

東日本大震災ならびに平成24年5月6日発生
の竜巻災害により被害を受けた住宅等を復旧する
ため、市の指定する金融機関から資金を借り入
れた方への利子補給金交付事業の申請受付は、
平成26年3月31日(月)で終了します。申請され
る方は、早めの手続きをお願いします。

【補給対象額】借入額の内一世帯500万円まで
(500万円を超える部分は対象外)
【補給率】契約上の金利(上限2%)
【補給期間】1回目の利子返済から最長7年
※詳細は市ホームページまたは左記へ問い合わせください。

【問い合わせ】建設課住宅係 ☎83-8694

農業委員会が建議・要望書を提出

真岡市農業委員会では8月29日(木)、来年度
に向けて「市農林等施策ならびに予算編成に関す
る建議・要望」を井田市長へ手渡しました。これは、
農業者の声を市政に反映させるため、農業委員会
が要望をまとめ毎年提出しているものです。



※項目については次のとおりです。
①経営・構造政策の推進…
集落営農組織等の支援、担い手
対策、耕作放棄地対策
②生産振興対策…首都圏農業の
推進、地産地消の推進
③その他…福島第一原子力発電
所被害および自然災害対策、
ミ不法投棄対策、鳥獣害対策、
市道法面・市有地等の適正管理

『市民行政評価』を開催



市内各団体選出の
方や公募の方など24
人の委員による市民
行政評価が、8月21
日(水)と26日(月)
の2日間、市役所3
階会議室と市民館
で開催されました。
この市民行政評価
は、市民との協働の
まちづくりの一環と
して、内部評価の客
観性・評価内容の透明性を確保することを目的
として実施しています。

2日間にわたって行われた評価会議では、いま
で評価していない施策や市の重点施策など、合
わせて6つの施策について評価が行われました。
参加した委員からは、市民目線での建設的な
意見、要望や提言などが多数出され、活発な議
論が展開されました。

【今回評価した施策】

- ①バリアフリーのまちづくり (建設部 建設課)
- ②生涯スポーツ・レクリエーションの振興 (教育委員会 スポーツ振興課)
- ③水道事業の推進 (水道部 水道課)
- ④良好な環境づくりの推進 (産業環境部 環境課)
- ⑤良好な住まいの供給と促進 (建設部 建設課)
- ⑥交通安全の推進 (市民生活部 安全安心課)

【問い合わせ】企画課企画調整係 ☎83-8102

第9回 もおかコットン債

◆◆購入受付スケジュール決定◆◆
今年度のもおかコットン債は、真岡
市総合文化会館再整備事業に活用する
予定です。
真岡市が取り組むまちづくりに、あ
なたの資金を生かしてみませんか。

【応募資格】真岡市内在住または勤務
する20歳以上の個人または、真岡市
内に営業拠点などのある法人・団体

発行条件	
購入期間	10月24日(木)～11月1日(金)
購入方法	栃木銀行(真岡支店・真岡西支店)の窓口で直接申し込み(先着順)
発行総額	2億円
発行日	11月5日(火)
利率	利付国債(5年)の入札における募入平均利回りを参考に10月18日(金)に決定します。※1
利払い	年2回(毎年5月5日・11月5日)※2
購入限度額	個人1人、1法人・団体あたり500万円まで(1万円単位)
償還方法	5年満期一括償還(満期日:平成30年11月5日)

※1 過去の国債利回りとの比較など詳細は、市ホームページをご覧ください。
※2 利払い日が銀行休業日の場合は、前営業日となります。

【問い合わせ】企画課財政係 ☎83-8104 FAX83-5896 ホームページ http://www.city.moka.tochigi.jp

第5次行政改革大綱実施計画の取り組み状況

本市では、行政のスリム化・効率化を図り、新しい時代の行政需要に対応していくため、平成22年度から26年度を計画期間とする、第5次行政改革大綱および実施計画を策定し、行政改革に取り組んでいます。平成24年度は、第5次行政改革大綱実施計画全80項目のうち、平成24年度に計画がなかった1項目を除く79項目の取り組み状況について、A～Eの5段階で自己評価を行いました。

今回A評価となった計画は、特別認定事業、消防団の組織改編、市有バスの削減、郵便料の抑制、民間委託の推進(道路維持補修)、下水道使用料および農業集落排水使用料、補助金・交付金の見直しの7項目でした。今後もCやD評価となった計画について、さらに行政改革に取り組んでいきます。

【大綱主要項目別取り組み状況】(A:完了 B:順調 C:やや遅れ D:その他 E:時期未到来)

自己評価	協働によるまちづくりの推進	開かれた市政の推進	事務事業の効率化	組織・人材の強化	定員管理の推進	電子自治体の推進	財政の健全化	合計(構成比%)
A	1		5				1	7(8.9)
B	9	3	12	4	1	8	11	48(60.8)
C	3	2	5			3	5	18(22.7)
D			1				1	2(2.5)
E			2				2	4(5.1)
計	13	5	25	4	1	11	20	79(100.0)

※実施計画の項目別取り組み状況など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

真岡市政治倫理委員会の設置および審査結果

今年4月に行われた、市議会議員補欠選挙の期間中に、井田隆一市長が候補者の一人と市庁舎内を歩いたことについて、市議会議員4人から、真岡市政治倫理条例に基づき審査請求書が5月9日(木)に提出され、政治倫理委員会が7月24日(水)に設置されました。

3回にわたり審査が行われ、最終回の8月23日(金)に審査報告書が取りまとめられ、内田龍雄副市長に提出されました。

審査報告書では、「市長の行動は、倫理基準に抵触するとの認識を与えかねない」としながらも、明確な違反行為には当たらないとする結果であり、「今後、公正な行政運営に留意され、市政の発展に寄与されたい」との内容でした。

真岡市政治倫理委員会構成 (委員定数・8人)

- 委員長…大学教授
- 副委員長…自治会団体代表
- 委員…弁護士
- 市議会議員2人
- 商工団体代表
- 女性団体代表
- 消費者団体代表